

# 流域全体の総合力による“緑の流域治水”

令和5年3月作成

「緑の流域治水」  
 河川の整備だけでなく、遊水地の活用や森林整備、避難体制の強化を進め、更に、自然環境との共生を図りながら、国、県、流域市町村、企業、住民が協働し、流域全体の総合力で安全・安心を実現していくものです。

## 球磨川水系流域治水プロジェクト ～流域のあらゆる関係者が協働し、まちづくりと連携した治水対策の推進～

### 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	実施主体
河道掘削(中流部) 河道掘削(人吉地区) 河道掘削(拡幅部)(人吉地区) 引堤 輪中堤・宅地かさ上げ 遊水地整備	国土交通省
河道掘削、堤防補強対策(下流部) 高潮、耐震対策(下流部) 利水ダム等6ダムにおける事前放流等の実施(自治体、企業)	熊本県 等
① 河道掘削等 御溝川放水路	熊本県 等
② 堤防整備、事前放流支援に対する河川改修、遊水地(支川)等	熊本県、市町村 等
③ 流水型ダム・市房ダム再開発	国土交通省・熊本県
④ 砂防関係施設の整備	国、熊本県 等
⑤ 下水道等の排水施設の整備	熊本県、市町村 等
⑥ 雨水貯留・雨水浸透施設整備	国、熊本県、市町村 等
⑦ 水田の貯留機能向上 ため池の補強、有効活用 農業水利施設の整備 等	熊本県、市町村 等
⑧ 森林の整備・保全、治山施設の整備	国、熊本県、市町村 等

### 被害対象を減少させるための対策

対策内容	実施主体
まちづくりと連携した高台への居住誘導、土地利用規制・誘導・移転促進	流域市町村 等
二級堤、自然堤防の保全	国土交通省 等

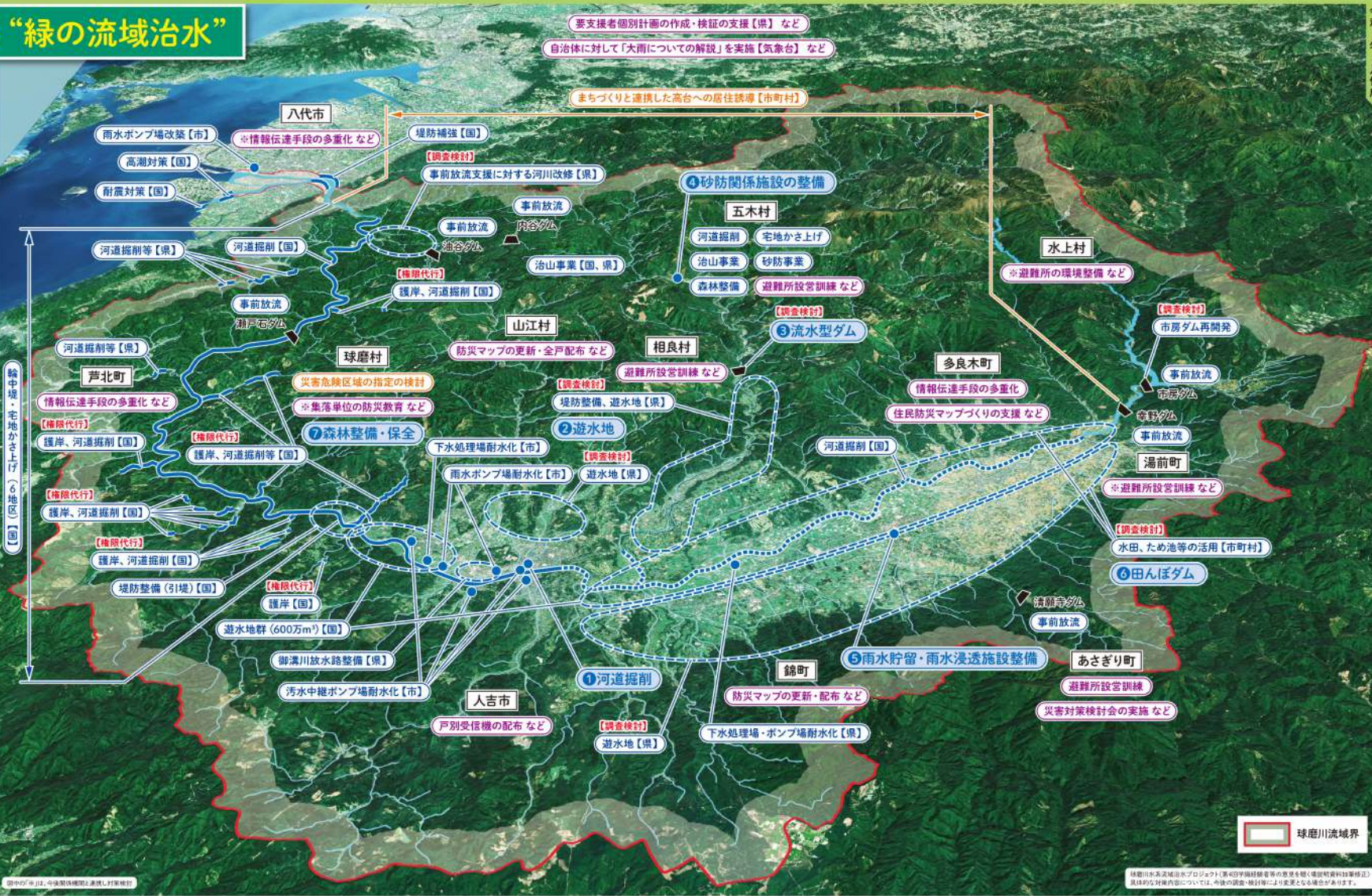
### 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

対策内容	実施主体
排水門等の整備や排水機場等耐水化	国土交通省
⑨ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	熊本県
⑩ 避難を判断するための情報伝達	市町村 等
⑪ 水害リスクの周知	市町村 等
⑫ 平時からの住民等の防災意識醸成 防災活動の着実な実施・連携体制の構築 地域と連携した排水活動及び訓練、施設運用	市町村 等

### グリーンインフラの取組

対策内容	実施主体
自然再生事業 新秋原橋周辺地区かわまちづくり 坂本地区かわまちづくり 多自然川づくり	国土交通省 市町村 等
⑬ 自然環境を活かした地域活動の取り組み	

※①～⑫は主な取組内容として下欄で紹介 (※4は国土交通省等の意見に基づく取組)



球磨川水系流域治水プロジェクト(※4は国土交通省等の意見に基づく取組)※5は国土交通省等の意見に基づく取組

#### ① 河道掘削

掘削前 → 掘削後

山田川(人吉市) ※出典:第4回宇都宮県知事等の意見に基づく取組資料

#### ② 遊水地

遊水地イメージ ※出典:球磨川水系流域治水プロジェクト(令和3年3月30日資料)

#### ③ 流水型ダム

**流水型ダムの特徴**

平常時	洪水時
平常時は、ダムより上流から流入する水は、そのまま下流に流れる。	洪水時には、ダムに水を貯め、下流へ流れる量を減少させる。

※出典:第4回宇都宮県知事等の意見に基づく取組資料

#### ④ 砂防関係施設の整備

高野川第2砂防堰堤(R4.3)(五木村) ※出典:球磨川水系流域治水プロジェクト(令和3年3月30日資料)

#### ⑤ 雨水貯留・雨水浸透施設整備

前庭のモデル整備(市役所) ※出典:熊本県 熊本県立大学

#### ⑥ 田んぼダム

**通常の水田の場合**  
想定外の豪雨時には、排水路がふたれ浸水被害が発生。

**田んぼダムの場合**  
水田に雨水を貯留し、排水路への流出を遅らせ浸水を軽減。

上流 → 排水路 → 浸水 → 下流

※出典:熊本県 田んぼダムプロジェクト

#### ⑦ 森林整備・保全

施工・開伐(球磨村)

#### ⑧ 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ

球磨川水系流域川上洪水リスクマップ(短期(R11年度末))

#### ⑨ 河川監視カメラ

河川監視カメラ設置(相良村) ※出典:球磨川水系流域治水プロジェクト(令和3年3月30日資料)

#### ⑩ 戸別受信機

(人吉市) ※出典:球磨川水系流域治水プロジェクト(令和3年3月30日資料)

#### ⑪ マイタイムライン

※(左)マイタイムライン専用Webサイト(右)、マイタイムライン作成支援動画

#### ⑫ 自然環境を活かした地域活動の取り組み

相良川流域自然再生事業における産官学連携による遊水地保全活動(相良村)

#### ⑬ 災害報道連携会議

逃げるスイッチオン!

※出典:第4回宇都宮県知事等の意見に基づく取組資料